

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo. 184 2007年 8月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

http://www.geocities.jp/ino011_jp/

平和行進・石岡 土浦コース・無事終了

第50回を迎えた国民平和行進は7月6日石岡を出発して12時30分過ぎ土浦亀城公園に到着しました。

亀城公園では 新婦人の会土浦支部のおにぎりや土浦平和の会の麦茶が出されて参加者の疲れを癒しました。

昼食後歓迎集會が行なわれ、地元実行委員会と久松市議、茨城県被爆者団体協議会会長黒川博さんの歓迎あいさつ、土浦市長からのメッセージ代読、2人の通し行進者のあいさつその後亀城プラザ前から1時30分に出発しました。



亀城公園歓迎集會(7/6)

小岩田の休憩所では保健生協土浦支部、茨城コープ平和グループポッポの会の接待で麦茶、レモン、飴などがふるまわれ、右叻の補給処では土浦平和の会井上氏の説明で陸上自衛隊の武器補給処、航空学校、パトリオット基地、武器学校について学びました。終点の荒川沖駅へは予定通り4時30分に到着しました。先頭を歩いたのは2人の通し行進者でした。石岡からの行進参加者は約40人。亀城公園からの参加者は70人。接待など裏方さんを含めて80人を超す参加者でした。例年通りつくばの研究機関の労働者や石岡・土浦その他近辺の市民の参加が中心ですが、荒川沖での引継ぎ集會では協同病院の4人の青年が連帯の挨拶を送りました。

原爆と人間展 in 土浦 (主催 被爆62年平和のつどい実行委員会)

原爆パネル展 県南生涯学習センター5階ギャラリー (8/3～9日)

ピースデー 映画「ゴジラ」(10:30～12:10)

土浦市平和使節団の報告 (14:00～14:40)

映画「長崎の鐘」(14:40～16:15)

被爆者の証言 (広島被爆者 茂呂祐三さん)

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

被爆62年の今年は

原水爆禁止世界大会・・ナガサキへ・代表募集中・

原水禁大会 in ナガサキ 参加代表を募集しています

と き 8月7日 開会総会 15:30~18:00

8日 動く分科会(市内被爆遺跡めぐり)

青年のひろば

政府代表とのフォーラム 13:00~16:00

9日 閉会総会 10:30~13:00

久間防衛大臣の「原爆投下はしかたなかった」発言はどんなに言い訳をしてみても被爆国の国民の願いを踏みにじる暴言です。さらに続く米高官の「原爆投下によって数百万人の命が救われた」発言は核兵器廃絶に向かう国際世論に対する挑戦であり、「場合によっては今後も核を使う」米国の戦略を代弁するものです。久間防衛相を継いだ小池百合子防衛相は「国際情勢によっては核武装を検討すべきだ」と答えた前歴を持っている点で、米国の核使用戦略を容認する危険な布陣といえます。このような危険な動きに「NO」を示すためにも、今年の原水爆禁止大会は重要な意味を持っています。土浦からも代表を送るために募集中です。

かすみがうら九条の会発足 平和のつどい

と き 8月5日(日) 14時~16時	連絡先
ところ 働く女性の家(2階会議室)	831-5397 佐藤
講 演 世界に輝く憲法九条	0299
講師 丸山 幸司弁護士(水戸翔合同法律事務所)	22-6730 中島

活動ごよみ

8・3~9 原爆と人間展(6日休館)

8・5 ピースデー

8・15 2007平和の集い(土浦市民会館)

8/6~15 戦争と平和を考える特別旬間

8・21 平和の会理事会(コープコミセン)

8・23 県平和委常任理事会(水戸市)

9・1 県平和委理事会(水戸市)

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください